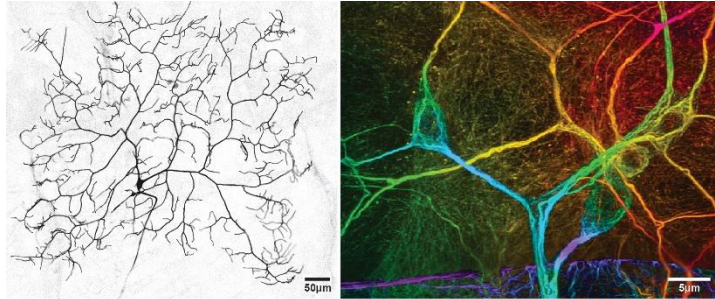




December 20, 2023

研究員募集

私たちの研究室では、神経細胞の分化制御機構について研究しています。神経細胞は、あらゆる細胞種の中でも最も複雑で多様な構造を形成しており、その構造が崩れることにより神経発達障害を誘発すると考えられることから、神経の構造は極めて重要であることがわかります。私たちは、遺伝学、分子細胞生物学、細胞分化時の *in vivo* イメージングや機械学習に基づく画像解析など、最先端の技術を組み合わせ仮説の探究と検証を行っています。当研究室では現在以下の2つのプロジェクトにおいて、ゲノミクス、バイオインフォマティクス、生化学、*in vivo* イメージング、及び画像解析の経験を有するポスドク研究者または科学者を募集しています。



プロジェクト1) 本プロジェクトは、ショウジョウバエにおける末梢感覚回路の発生をモデルとしています。ショウジョウバエを用いた遺伝学並びに分子生物学に関連した技術や経験を駆使し、完成間近の大規模プロジェクトを引き継ぎ、最終的な責任を担っていただきます。本プロジェクトでは、転写制御の役割や、da ニューロンにおける微小管形成経路の *in vivo* イメージングや生化学機構を主に探究しています。

プロジェクト2) 本プロジェクトは、ヒト大脳皮質神経前駆細胞と培養神経細胞をモデルとしています。神経の分化機構を開始し制御するシグナル伝達経路を操作し、ゲノミクス、分子生物学、ライブイメージング技術を組み合わせ、ヒト大脳皮質神経細胞の分化における分子メカニズムの解明をします。

私たちの研究室は多様で多文化的です。オープンなコミュニケーション、コラボレーション、チームワークや効率性を大切にしています。主な言語は英語で、日本語能力は必要ありません。また、日本語を母語とするスタッフも在籍しているため、日本語での会話も可能です。

私たちの研究室について、詳しくはこちらをご覧ください:

<https://sites.google.com/view/labforneurodiversity>

お問い合わせや正式なご応募は gcna.cbs@ml.riken.jp までお願いします。

正式なご応募は、志望理由を記した簡易的なカバーレター、履歴書及び2~3名の推薦者の指名並びに連絡先をお送りください。